

韓国インディペンデント映画と場所性

中洲大洋メディアホール

2022年8月28日(日)



김민근『映画の街 영화의 거리』 2021 Busan © Cine Sopa



오세현『우스우수』 2021 Seoul © indiestory

日本映像学会西部支部
 福岡インディペンデント映画祭
 fidff

2022年
8月28日(日)

中洲大洋
メディアホール

2022年11月に開催される14年目を迎える福岡インディペンデント映画祭 (FIDFF) と、日本映像学会西部支部(JASIAS West)がコラボし、韓国インディペンデント映画の注目作をピックアップして上映します。
FIDFFとJASIAS WESTは、これまで作品の上映と合評を積み重ね人材交流と新たな映像表現の探求を行ってきました。4作品の上映後には関係者を交えたトークを実施し、「地域」「観光」「場所性」など様々なキーワードを軸に、議論を展開します。

Program1

10:00~

入場無料

荒木聡太郎 監督 作品上映+学外合評フォーラム

上映後トーク

『Agent Smith』2020年,23分34

『PEN DEVE SCENE』2021年, 27分32

九州産業大学大学院生の連続した2作。密室で繰り広げられる生死を追求したバイオレンスアクション。

Program2

13:00~

参加費 1,000円均一

※各回入替

オ・セヒョン監督 作品上映

上映後、ZOOMトーク

『ウス(우수)』2021年,79分

プサン国際映画祭2021韓国パノラマ/全州映画祭2021韓国パノラマ/ソウル独立映画祭
オ・セヒョン監督第2作。オ監督は、ソウル出身。ヨンセ大学校でチャン・リュル(張律)監督に師事し、『慶州』(2014)『群山:驚鳥を詠う』(2018)『福岡』(2019)共同プロデューサーはじめチャン・リュル監督作品において主要スタッフとして活躍してきた。『福岡』で主演を務めたユン・ジェムン、『慶州』出演のキム・テフンが出演するヒューマンドラマ。実在するウスという川をめぐり男の死と周辺の人々の苦悩と葛藤を描く。

Program3

16:00~

参加費 1,000円均一

※各回入替

キム・ミングン監督 作品上映

上映後、ZOOMトーク

『映画の街(영화의 거리)』2021年,77分 韓国一般劇場公開。

キム・ミングン監督長編第1作。キム監督は、プサンの「映画の殿堂」ワークショップで映画制作をスタートさせた後、短編『母の家』(2016)をプサン独立映画祭で発表し脚光を浴び、FIDFF2018に参加。その後長編映画の脚本開発を進め、プサンにある独立映画配給会社シネ・ソバ(Cine Sopa)の協力のもと、イ・ワンと元Secretメンバーのハン・ソナを主演に起用したプサン・ロケ作品『映画の街』を公開した。キム監督は、一般の人がもつプサンのイメージだけではない路地裏など新しいプサンの魅力を知ってほしいという思いから丹念にロケハンを行い、観光を誘発するような作品に仕上げている。
かつて恋人同士だった二人が映画のロケ地となる釜山を舞台に繰り広げるラブコメディ。

韓国インディペンデント映画と場所性

【共催】福岡インディペンデント映画祭 日本映像学会西部支部

予約は下記メールにて受付

xiguyu@hotmail.com

担当:西谷 090-3417-5709

中洲大洋メディアホール / 〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲4-6-10大洋ビル6F 福岡市営地下鉄空港線中洲川端駅1番出口徒歩3分

<注意事項>・発熱や強いだるさ、のどの痛みや咳などの症状がみられる場合や健康に不安のある方は来場をお控えください。その場合は、事前に不参加のご連絡を必ずお願いいたします。・ホール内は必ずマスクを着用いただき、感染拡大防止にご協力ください。・受付設置のアルコール消毒液の使用、こまめな手洗いをお願いいたします。・受付で検温を実施します。ご協力をお願いします。